

出題の意図

博士課程（前期課程）

●論文

キリスト教神学の基礎知識を有し、それに基づき、今日のキリスト教の活動や教会の現状を把握・分析し、その問題性を説明できているか、またその解決のための方策を、世界や社会の諸状況への問題意識をもって、神学的に考察し、論理的に説明できているかを評価する。

●英語

1. 英文の構造を正確に把握した上で、キリスト教の根幹的な概念を捉え、意味の通じる正確な日本語として記述できているかを採点基準としている。
2. 前期課程での研究を行う際に必要となる基本的な文献講読力を確認することを意図しており、英文の構造を正確に把握し、論理的で過不足のない日本語に翻訳する力を問う。また、文中に登場するいくつかの専門的な概念・用語に対して適切な訳語を選択し、意味の通じる正確な日本語として記述できているかを採点基準としている。

博士課程（後期課程）

●論文

被造物としての人間の特質について聖書に基づいた知識を有しているかを評価する。また、現代世界の社会的・文化的状況を踏まえ、この問題に関する自らの考察を論理的に展開し、正確な日本語で表現できているかを評価する。

●英語

1. 聖書テキスト（英文）の日本語訳を通して、英語力はもちろん、聖書についての基礎知識を有しているかを確認し、意味の通じる正確な日本語として記述できているかを採点基準としている。
2. 後期課程での研究に必要とされる英語の文献（学術論文や専門書など）を正確に読み解く力があるか、専門用語の知識と文献の論理構造を把握する力を有しているかを確認し、意味の通じる正確な日本語として記述できているかを採点基準としている。